

第30回（令和7年度）松本市平和祈念式典

第1回実行委員会

【日時】 令和7年6月5日(木)
午後1時30分～

【会場】 松本市役所 本庁舎3階
第一応接室

次 第

1 開 会

2 委員長・副委員長の選出について

3 会議事項

(1) 第30回松本市平和祈念式典及び平和の集い概要について 資料1 P2～
※参考資料 第29回（令和6年度）松本市平和祈念式典反省について

(2) 実行委員の役割分担（案）について 資料2 P10～

(3) 参加依頼について 資料3 P11

(4) 折り鶴の作成について

※参考資料 第29回平和祈念式典折紙送付数リスト 資料4 P13

(5) 今後の進め方等について 資料5 P14

(6) その他

4 閉 会

平和祈念式典実行委員会委員名簿

番号	職名	団 体 名	役 職 名	氏 名
1	委員	松本市町会連合会	会長	中田 景文
2	委員	松本市社会福祉協議会	常務理事	村山 修
3	委員	松本市遺族会	女性会 常任理事	浅輪 みさ子
4	委員	松本市公民館長会	今井公民館長	上條 泰正
5	委員	松本市女性団体連絡協議会	幹事	小松 多佳子
6	委員	松本市子ども会育成連合会	会長	永塚 博
7	委員	松本ハイランド農業協同組合	常務理事	神田 温躬
8	委員	松本商工会議所	総務部長	岩垂 学
9	委員	松本市校長会	菅野中学校 校長	渡邊 享秀
10	委員	松本市P T A連合会	副会長	柳沢 鮎美
11	委員	松本市保育園保護者会連盟	副会長	小林 愛美
12	委員	松本地区労働者福祉協議会	事務局長	百瀬 章

事務局	平和推進課	課長	長岡 大介
		課長補佐	高木 晴香
		主任	小沢 智也
	教育政策課	課長	小西 えみ

第 30 回松本市平和祈念式典及び平和の集い概要

1 趣旨

松本市平和都市宣言が目指す「核兵器の廃絶と戦争のない明るい住みよいあすの郷土」づくりを進めるため、平和祈念碑「平和の誓い」のもとに市民が集まり、平和の尊さを次世代に継承し、世界恒久平和の実現を祈念するため開催するものです。

2 「第 30 回松本市平和祈念式典」について

- (1) 日時 令和 7 年 8 月 1 5 日（金）午前 9 時 3 0 分から 1 0 時（予定）
- (2) 会場 あがたの森公園平和ひろば平和祈念碑前
※雨天時においても、平和ひろば平和祈念碑前で挙行いたします。
- (3) 主催及び主管 主催 松本市・松本市教育委員会
主管 松本市平和祈念式典実行委員会
- (4) 内容

項 目	担 当 等
1 開 会	司 会
2 市 長 式 辞	—
3 市議会議長あいさつ	—
4 折鶴献呈	市長、議長、町会連合会長、 小・中学校（児童・生徒代表）
5 黙 と う	—
6 平和都市宣言朗読	小学生代表 2 名
7 平和への思い	中学生代表 2 名（広島参加者）
8 閉 会	司 会
9 移 動	

- (5) 参集人数 約 2 4 0 名
出席予定者は、開催案内発送者、小中学生発表者、主催者及び実行委員会委員団体関係者、小中学生、一般参加者です。
- (6) その他 会場内テントで知覧特攻平和会館から借用した写真パネルを展示します。

3 折鶴献呈について

式典内では、市長、議長、町会連合会長、小学校（代表 1 校）、中学校（代表 1 校）のみ献呈を行うこととします（※折り鶴を持参されたその他の参加者については、式典開催前又は終了後、各自で献呈していただきます。）。

また、式典 1 か月前頃から市役所玄関にも献呈場所を用意し、式典開催前日に、献呈された折り鶴と献呈台を式典会場へ移します。

4 「平和の集い」について

- (1) 日時 同日 午前10時20分から11時20分（予定）
- (2) 会場 あがたの森文化会館講堂
- (3) 内容

項 目	担 当 等
1 開 会	司 会
2 実行委員長あいさつ	－
3 平和三行詩コンクール表彰式	－
4 講 演 会	作家 きむら けん 氏（仮） 「鉛筆部隊と特攻隊」
5 閉 会	司 会

- (4) 参集人数 約120名
- (5) 表彰式について 小学生、中学生、一般の方々からの応募作品中、入選作品10点について紹介、表彰を行います。
また、式典パンフレットとともに、全応募作品を掲載したHPの紹介チラシを配布します（式典会場・つどい会場の両方で配布）。
※昨年度までは、作品集冊子を配布していましたが、応募作品（掲載ページ）の増加に伴い、今年度からはチラシの配布のみとします。
- (7) 講演 作家 きむら けん 氏（「鉛筆部隊と特攻隊」著者）（仮）
松本から飛び立った特攻隊と、学童疎開に伴い浅間温泉の千代の湯旅館に滞在し、特攻隊員たちと交流した生徒たち「鉛筆部隊」について、約40分講話いただきます。

第 29 回松本市平和祈念式典・平和の集いの反省等まとめ

1 反省及び感想等について

(1) 第 29 回松本市平和祈念式典

良かった点

・展示されていた写真パネルが、当時の様子を伝えてくれるとても衝撃的なものであった。改めて戦争による悲惨な状況は、あってはいけないと痛感した。

・資料の準備など、前年も経験のある委員の方が率先してやって下さりスムーズにでき良かった。受付の場面でも、来場者へのお声がけや来賓の案内の依頼なども前年経験のある方のリードで混み合う事もなくでき良かった。

・スムーズな進行だった。

・猛暑や台風の影響も受けずに開催ができて良かった。

・コロナ禍以前のように、市内各校の子どもたちによる折鶴づくりと献呈ができ、良かった。

・中学生の「平和への思い」の作文も、真摯に平和を求めるもので、良かった。

・「平和」と向き合う貴重な時間を頂けた。戦争の恐ろしさ、虚しさなどを後世にしっかりと伝えなければいけないと感じた。

・細かな点以外、流れもスムーズで全体的に大きな問題もなく良かった。

・簡単で良かった。

・スムーズな進行であり、内容も充実しており良い企画であった。

・式典の内容、時間とも良好だったと思う。

・献呈を含め、昨年より多くの市民の皆様に参加いただけたことは、戦争を知らない世代に語り継いでいく使命においては有意義なことだった。

改善点

・暑い時期なので可能な限り開式時間を早めた方が良いかと思う。

・受付が二つに分かれていたが、どちらに行っているのか分かりにくかったと思う。

・当日、折り鶴の献呈についての質問が多かった。「式典開催前でも、終了後でも良い」ということを知っておきたかった。

・片付けの分担もあったが、実際には「やらなくて大丈夫です」と市役所の方に言われた。どうしてよいかわからない時間が結構あり、戸惑った。

・出席いただいた来賓の紹介はあっても良かった。

(2) 平和の集い

良かった点

- ・満蒙開拓の話は、ほとんど知らない事ばかりだったので、とても勉強になった。
- ・子供達にもわかりやすいようにお話下さり良かった。三行詩コンクールの表彰も一体感があり良かった。片付けも実行委員会のもと短時間で終了し良かった。
- ・満蒙開拓について、新たな認識をもつことができた。満蒙開拓には、被害と加害の両面があったことがよく分かった。
- ・終戦から 79 年となるが、寺沢館長さんのような取組みを、継続させなければいけないと感じた。
- ・参加者が多く、よかった。
- ・長野県民でありながら、初めて知ったことも多く、とても良い機会を得られた。
- ・身近にあった戦争について、知らないことがまだ多いと感じた。非常に良い企画だった。
- ・後世に伝えるために必要であると感じた。
- ・戦争と平和について、新たな視点、観点で見聞することができ、良い講演会であった。
- ・歴史は事実として正しく認知し、戦争に限らず民族間紛争や人権問題にも目を向け、今後、どのように寄与していくことができるのかを学べる機会であり、こうした体験が将来に向けた考え方や価値観を養えるものと願っている。

改善点

なし

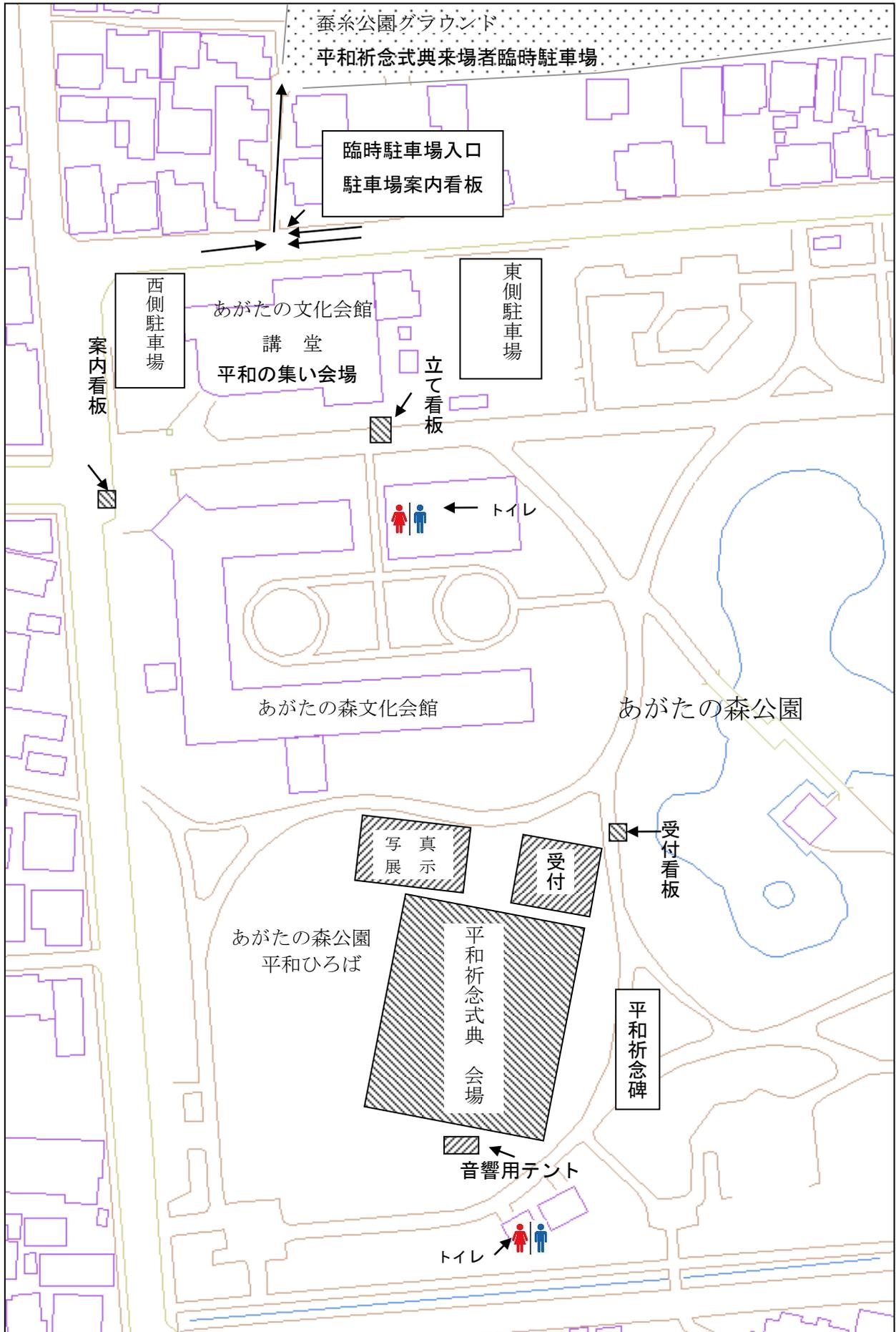
その他

- ・戦争をやってはいけないということは基本であるが、どうしたら戦争を回避できるかに踏み込まないと同じ轍を繰り返すことになりかねない。半藤一利さんは「国民的熱狂を作り出してはいけない」と言ったが、その意味では情報統制が問題となる。信毎が満蒙開拓を特集しているがどのような思いがあるか聞きたい。

2 来年度開催へ向けての意見等について

- ・子供達の参加が増えれば良いと感じた。
- ・松本市立博物館での満蒙開拓の企画展示の案内があったが、「まつもと平和ミュージアム」や平和に関する案内を増やしても良いかと思った。
- ・三行詩の冊子が分厚すぎるように思う。レイアウトやフォントの変更などしてもう少しスリム化できると良いと思う。
- ・開催の継続をお願いしたい。
- ・平和について考え、学ばせていただいた。本年と同様の開催方法で良いかと思う。
- ・参加者は、児童生徒の親御さんはじめ、関係者がほとんどだったように見受けられた。一般の人が参加し、意識が高まるようなことを考える必要があると感じた。
- ・平和の集いでは、戦争についての語り部もどうか。
- ・将来に亘って継続した取組みを望む。
- ・「松本市平和都市宣言」を軸として、戦争だけではなく、命の尊さを実感し、明るく住みやすい都市づくりに関与するためにも、若い世代の多くの市民も参加できるよう工夫しつつ継続開催を望む。

第30回 松本市平和祈念式典及び平和の集い 会場図



平和祈念碑

折鶴献呈台

折鶴献呈台

テント(3間×5間)

センターマイク

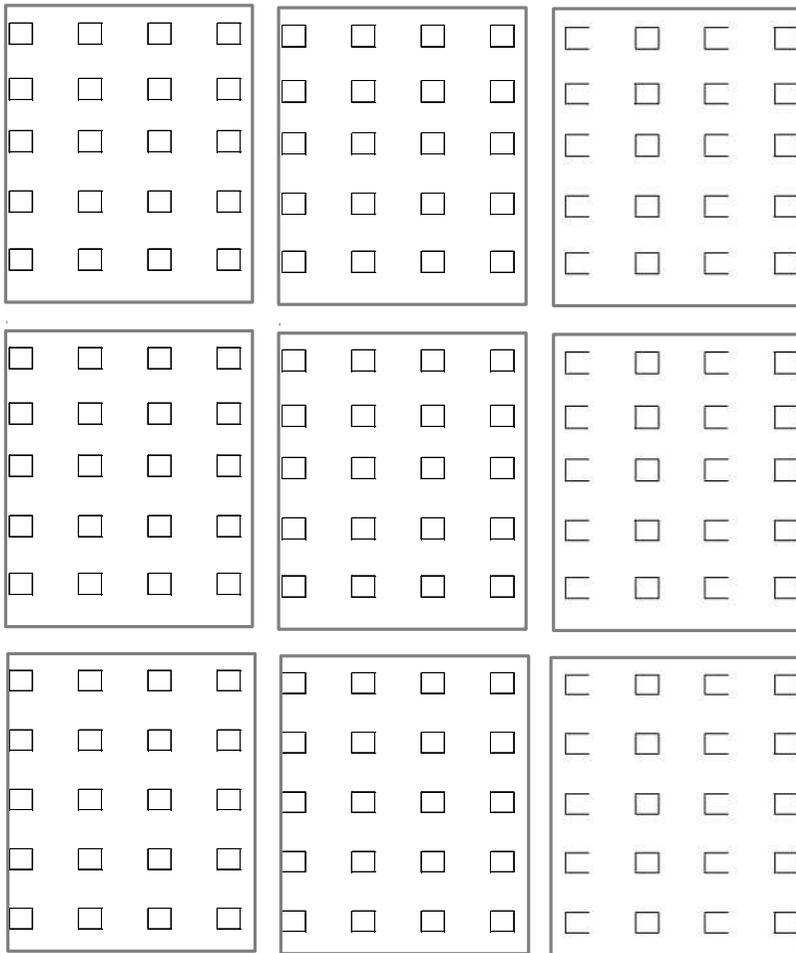


司会

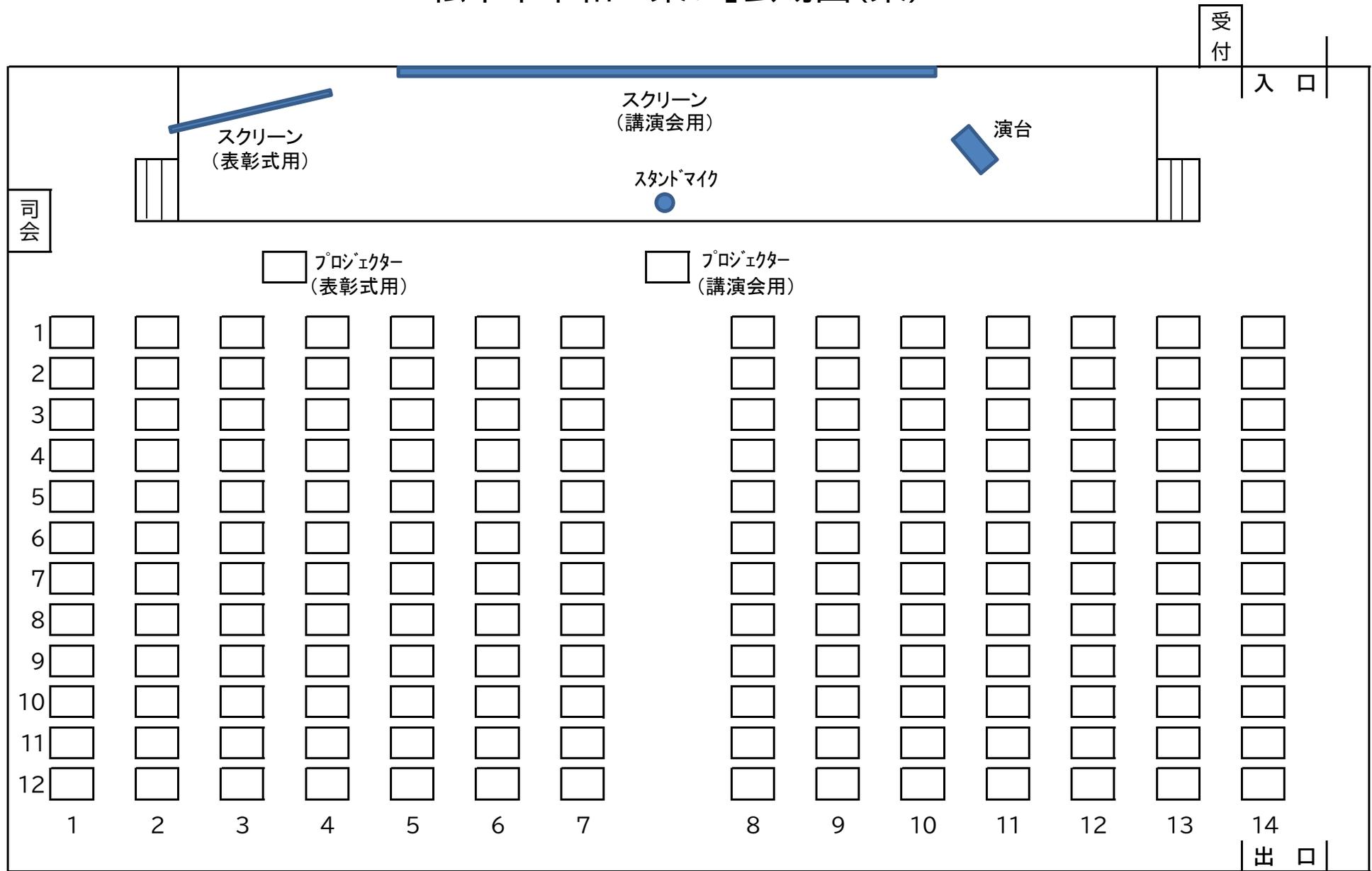


音響テント

写真展示用テント



「松本市平和の集い」会場図(案)



令和7年度松本市平和祈念式典実行委員役割分担(案)

資料2

番号	職名	団体名	役職名	氏名	平和祈念式典	平和の集い
1	委員長 (案)	松本市町会連合会	会長	中田 景文	-	-
2	委員	松本市社会福祉協議会	常務理事	村山 修	-	-
3	委員	松本市遺族会	女性会 常任理事	浅輪 みさ子	-	-
4	委員	松本市公民館長会	今井公民館長	上條 泰正	-	-
5	委員	松本市女性団体連絡協議会	幹事	小松 多佳子	-	-
6	委員	松本市子ども会育成連合会	会長	永塚 博	-	-
7	委員	松本ハイランド農業協同組合	常務理事	神田 温躬	-	-
8	委員	松本商工会議所	総務部長	岩垂 学	-	-
9	委員	松本市校長会	菅野中学校 校長	渡邊 享秀	-	-
10	副委員長 (案)	松本市PTA連合会	副会長	柳沢 鮎美	-	-
11	委員	松本市保育園保護者会連盟	副会長	小林 愛美	-	-
12	委員	松本地区労働者福祉協議会	事務局長	百瀬 章	-	-

※昨年度までの役割分担を見直し、今年度は役割は設けず、一般の参加者としてご出席いただきたい。
「平和の集い」(あがたの森文化会館 講堂にて開催)の、会場の後片づけをお願いしたい。

参加依頼について

1 実行委員構成団体で、下記のとおり参加者の取りまとめをお願いします。

【団体等】

・国会議員、県議会議員	9名
・地域振興局長	1名
・市議会議員（正副議長、総務委員会）	9名
・行政委員（委員長）	5名
・町会連合会	2名以内
・社会福祉協議会	2名以内
・遺族会	2名以内
・公民館長会	2名以内
・女性団体連絡協議会	2名以内
・子ども会育成連合会	2名以内
・松本ハイランド農業協同組合	2名以内
・松本地区労働者福祉協議会	2名以内
・商工会議所（青年会議所を含む。）	2名以内
・校長会（小中学生、引率を含む。）	97名以内
・PTA連合会	2名以内
・保育園保護者会連盟	2名以内

合 計 143名

2 式典参加者への通知、集約について

(1) 通知文（6月中旬頃に送付予定）

ア 実行委員が所属する団体関係者に周知をお願いします。

イ 実行委員の所属団体以外については、事務局から配布します。

(2) 参加者の集約方法について

およその参加者数を事前に把握するため、7月11日(金)までに
下記いずれかの方法により報告してください。

ア 報告フォーム（下記二次元コードより）



イ 参加者報告書の提出

別紙「参加者報告書」へ記入し、メール・郵送・FAX等により
事務局（平和推進課）へ提出してください。

【提出先】〒390-8620 松本市丸の内3番7号

TEL 0263-33-4770（直通）

FAX 0263-33-1877

Ma i l heiwa@city.matsumoto.lg.jp

第 30 回松本市平和祈念式典及び平和の集い 参加者報告書

令和 7 年 月 日

第 30 回松本市平和祈念式典実行委員長 行
(事務局経由)

団体名 _____

代表者名 _____

下記のとおり、第 30 回松本市平和祈念式典・平和の集いに参加いたします。

(※式典及び平和の集い参加者に○をお願いします。)

番号	氏 名	式典	集い
1			
2			

事務局：松本市総務部平和推進課
担 当：高木・小沢
TEL：33-4770（直通）
FAX：33-1877
メール：heiwa@city.matsumoto.lg.jp

折鶴の作成について

1 第29回（令和6年度）平和祈念式典折紙送付数(参考)

送付先	送付枚数	袋数
松本市社会福祉協議会	1,161	27
松本市遺族会	1,161	27
松本市公民館長会		
松本市女性団体連絡協議会	1,290	30
松本市消費者団体連絡協議会	1,161	27
松本市子ども会育成連合会	1,161	27
松本ハイランド農業協同組合	1,032	24
松本市PTA連合会	1,161	27
松本市保育園保護者会連盟	1,935	45
松本地区労働者福祉協議会	1,161	27
地域づくりセンター・公民館	3,010	70
折鶴コーナー（本庁20袋、各地域づくりセンター2袋×35地区）	3,870	90
奈川地区地域づくりセンター	430	10
寿台公民館	215	5
鎌田地区地域づくりセンター	344	8
里山辺地区地域づくりセンター	430	10
島内地域づくりセンター	645	15
本郷地域づくりセンター	215	5
連合松本	3,870	90
小中学校	18,361	427
市民	9,030	210
白板地区福祉ひろば	1,290	30
合計	52,933	1,231

今後の進め方等について

期 日	項 目	備 考
6月 9日(月)	・校長会にて各小中学校に折鶴の作成及び参加の依頼 ・平和都市宣言朗読、広島平和記念式典参加者による平和への思い発表依頼	・小中学校、実行委員各団体に順次、折り紙発送
7月 1日(火)	・センター長会で各地域づくりセンターでの折鶴作成の依頼	・各地域づくりセンターに折り紙発送
7月 9日(水)	・市役所及び各地域づくりセンターに折鶴コーナー設置（7月末まで）	・折鶴献呈台は8月14日まで設置
7月 9日(水)	・国会議員等へ案内通知発送	(事務局)
7月 9日(水)	・町会連合会常任理事会で式典開催の案内	
7月11日(金)	・小中学校参加者報告〆切 (各学校→事務局)	
7月11日(金)	・各団体参加者報告〆切 (各団体→事務局)	
8月 1日(金)	・「広報まつもと8月号」へ開催の案内掲載	(事務局)
8月上旬	・実行委員へ開催概要の報告（通知） (8月15日の最終確認)	・例年実施している実行委員会（対面）は開催せず、事務局より開催概要を通知
8月14日(木)	・前日準備	・備品搬入等（事務局） ・平和の碑の清掃
8月15日(金)	・第30回松本市平和祈念式典及び平和の集い開催	
8月18～22日	・折鶴を広島市及び長崎市へ発送	(事務局)
9月上旬～中旬	・第2回実行委員会（書面会議）	・本年度の反省 ・来年度の検討